

6. むすび

平成 25 年 8 月から 8 年計画で開始された本プロジェクトに関しては、地域減災研究（サブテーマ 1）、巨大地震発生域調査観測研究（調査観測分野 サブテーマ 2-1）及び巨大地震発生域調査観測研究（シミュレーション分野 サブテーマ 2-2）の各テーマにおいて研究計画に沿った研究を着実に進め、次年度の研究につながる土台を構築することができた。

また、本プロジェクトは、防災分野を柱とすることから地域研究会の対象の拡充を図っており、地元ライフライン企業等の積極的な参加をいただいている。プロジェクト実施にあたっては、各地域の特性等に照らした防災・減災対策に資する研究成果の還元を次年度以降も着実に進めて行くこととする。